

(別紙1) 「工事費内訳書」記載例 (土木工事用)

令和〇〇年〇月〇日											
さつま町長様											
住 所 さつま町□□□〇〇番地〇 商号又は名称 株式会社 〇〇建設 氏 名 代表取締役 ○ ○ ○ ○ 紙による代理入札のみ → 代 理 人 ○ ○ ○ ○ 印											
工 事 内 訳 書											
工 事 名	道路改良工事 (〇〇工区)										
工事場所	さつま町 〇〇 地内										
工種等	見積金額 (円)										割合 (%)
道路改良		6	1	3	9	7	0	6	2	100	
土工		1	8	1	8	6	1	5	2	30	
法面工		1	5	6	7	8	9	4	3	25	
擁壁工		2	3	8	5	4	9	1	5	39	
雑工		3	6	7	7	0	5	2		6	
直接工事費		6	1	3	9	7	0	6	2	100	
うち材料費		3	8	3	6	9	0	6	2		
うち労務費		2	3	0	2	8	0	0	0		
共通仮設費		5	7	0	3	7	8	7			
現場管理費		1	0	4	7	4	4	4	2		
うち法定福利費の事業主負担額		2	5	0	0	0	0	0	0		
うち建退共制度の掛金		2	9	5	0	0	0	0	0		
一般管理費等		8	7	5	9	7	0	9			
工事価格		8	6	3	3	5	0	0	0		
うち安全衛生経費		1	5	0	0	0	0	0	0		
株式会社 〇〇建設											

※1 複数枚になる場合は、欄外下段に会社名を記載のこと。

※2 建築用の場合は「工事原価のうち法定福利費の事業主負担額」

「工事原価のうち安全衛生経費」とする。

【注意事項】

※ 日付は、応札日を記載する。

※ 住所欄は、入札参加者の所在地、氏名欄は、商号又は名称、代表者名を記載する。

※ 紙入札の場合は、代理入札のみ必ず押印のこと。(それ以外は場合押印不要です。)

※ 代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。

※ 記載事項を加除訂正した場合は、訂正印を押印する。

※ 工事名、工事場所は、入札参加指名通知書又は公告文に基づき記載する。

※ 工事の工種毎に見積金額を記載する。

※ 積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※ 直接工事費については、各工種一式にて計上し記載する。

※ 「割合」欄には、直接工事費に対する工種毎の割合(%)を記載する。

※ 「工事価格」は、入札書記載額と一致させること。